

Mizuho Daily Market Report

2024/3/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.20	151.62	+0.36	+3.29
EUR	1.0928	1.0860	▲0.0062	▲0.0023
AUD	0.6624	0.6570	▲0.0016	▲0.0011
SGD	1.3382	1.3439	+0.0042	+0.0079
CNY	7.1993	7.1995	+0.0016	+0.0052
MYR	4.7090	4.7155	▲0.0212	+0.0295
THB	35.97	36.05	▲0.12	+0.43
IDR	15669	15660	▲55	+78
PHP	56.06	56.03	▲0.10	+0.63
INR	83.12	83.15	▲0.02	+0.33
VND	24787	24781	▲3	+81

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.267%	▲0.6 bp	▲2.3 bp
日本(10年)	0.741%	+0.0 bp	▲3.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.405%	▲2.7 bp	▲2.1 bp
オーストラリア(5年)	3.734%	+4.2 bp	+1.0 bp
シンガポール(5年)	3.005%	▲3.4 bp	▲0.4 bp
中国(5年)	2.196%	▲2.5 bp	▲6.1 bp
マレーシア(5年)	3.572%	▲1.9 bp	+0.8 bp
タイ(5年)	2.246%	+0.0 bp	+2.9 bp
インドネシア(5年)	6.523%	▲1.1 bp	▲0.4 bp
フィリピン(5年)	6.072%	▲0.2 bp	▲1.6 bp
インド(5年)	7.080%	▲2.9 bp	+2.4 bp
ベトナム(5年)	1.770%	+1.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,781.37	+0.7%	+2.3%
N225(日本)	40,815.66	+2.0%	+5.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,052.31	+1.0%	+1.2%
ASX(オーストラリア)	4,300.46	+1.8%	+1.7%
FTSE1(シンガポール)	3,220.37	+1.3%	+1.1%
SSEC(中国)	3,077.11	▲0.1%	+1.3%
SENSEX(インド)	72,641.19	+0.7%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	7,338.35	+0.1%	▲1.3%
KLSE(マレーシア)	1,541.41	+0.4%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,963.22	+1.6%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,387.62	+1.1%	▲0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,276.42	+1.3%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.56	+0.4%	+1.3%
金	2,181.33	▲0.2%	+0.9%
原油(WTI)	81.07	▲0.7%	▲0.2%
銅	8,837.66	+0.2%	+0.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	151.90
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3250	—	1.3480
USD/CNY	7.1750	—	7.2280
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15580	—	15900
USD/PHP	55.00	—	56.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,500	—	24,900

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円台後半でオープン。東京仲値にかけて上昇するも、その後すぐ失速し150円台前半まで下落。鈴木財務相から「高い緊張感をもって動きを注視している」との円安牽制発言もあり上値重く推移。しかし、次第に米金利上昇を背景としたドル買いが強まり、結局150円台後半で欧州時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。前日FOMC後のドル売りの流れが継続する中、アジア通貨は底堅い推移となった。

海外市場のドル円は151円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回り、続いて発表の米3月S&Pグローバル米国内製造業PMI(速報値)と米2月中古住宅販売件数も予想以上の伸びを見せた事を受け、ドル買い地合いが一段と強まり、151円台前半まで上昇。NY午後は米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、151円台後半まで上値を伸ばす。終盤は閑散な取引が続く。151円台後半でクロス。

【金利】

金利市場はイールドカーブが小幅にツイストフラット化。オーバーナイトは前日のFOMC後、低下で終了した流れを引き継ぎ、債券買い優勢となったが、経済指標が全体的に強めの内容となったことで、発表後より売り優勢に反転。金利は前日終値を上回るところまで上昇したが、長期ゾーンでは後半に買い戻しが入り、前日とほぼ同水準で終了。

【予想】

本日のドル円は方向感に乏しい推移を予想。今週の日銀会合後は堅調推移が続いているものの151円台後半に差し掛かる局面では伸び悩み展開となっている。同水準では円安けん制や介入警戒感も高まりやすいと考えられ、152円台まで上昇するには一段の材料が必要か。

【本日の予定】

(日本) 2月 全国CPI
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y
(アジア) 2月 NZ 貿易収支
(アジア) 2月 韓国 PPI
(欧州) 2月 愛 PPI
(欧州) 2月 英 小売売上高
(欧州) 3月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 3月 英 GfK消費者信頼感
(欧州) 4Q 仏 賃金(確)
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。